

所属・氏名（ 健康科学部 心理学科 小野寺 孝義 ）

著書、学術論文等の名称	単著 共著 の別	発行又は発表 の年月	発行所、発表雑誌 等又は発表学会等 の名称	概 要
1 (著書)実践的メタ分析入門	共編著	2018/7	ナカニシヤ出版	最新のメタ分析について解説した。 (総ページ数:164 頁) (岡田涼、小野寺孝義、宇佐美慧、大谷和大、山田剛史) 1 章「メタ分析」(pp.1-10)、6 章「ベイズ統計学とは」(pp.67-86)、7 章「ベイズ型メタ分析」(pp.87-96)、12 章「メタ分析のためのソフトウェア」(pp.147-159)
2 (学術論文) 効果的な IR 活動について —データを無駄にしないために—	単著	2019/3	広島国際大学心理学部紀要第 6 巻,pp.45-53. HARP	IR 活動で実際に生じる問題とその対処について論じた。 (ページ数:9 頁) (小野寺 孝義)
3 (著書) jamovi で学ぶ心理統計学	共著	2020/10	ナカニシヤ出版	jamovi を用いた分析について解説した。 (総ページ数:168 頁) (小野寺孝義、大藤弘典) 担当部分の概要: 1 章「jamovi の使い方」(pp.1-18)、2 章「統計学史」(pp.19-32)、9 章「多変量分散分析」(pp.91-98)、10 章「線形モデル」(pp.99-114) 11 章「信頼性係数」(pp.115-124)、12 章「因子分析」(pp.125-142)、13 章「メタ分析と効果量」(pp.143-152)、14 章「ベイズ統計」(pp.153-164)
4 (学術論文) 協同学習への選好と Big Five 性格検査との関連	共著	2020/3	広島国際大学心理学部紀要第 7 巻,pp.15-21. H A R P (Hiroshima Associated Repository Portal)	協同学習を好む学生と好まない学生の性格特性を Big Five 尺度で検討した。外向性が選好に対して有意な差を示した。 (ページ数:7 頁) (小野寺 孝義・菱村 豊) 担当部分の概要: 共同研究につき本人担当部分抽出不可能
5 (著書) 心理・教育統計法特論	共編著	2021/3	NHK出版	放送大学ラジオ講座のテキストとして出版した。 (総ページ数:253 頁) (小野寺孝義、大藤弘典、岡田涼) 担当部分の概要: 2 章「数学的基礎」(pp.27-43)、5 章「信頼性と妥当性」(pp.72-90)、6 章「相関・回帰分析」(pp.91-106)、7 章「重回帰分析」(pp.107-120)、9 章「多変量分散分析」(pp.136-150)、10 章「主成分分析と因子分析」(pp.151-169)、11 章「共分散構造分析」(pp.170-186)、12 章「線形モデル」(pp.187-202)、13 章「ベイズ統計」(pp.203-216)
(学術資料論文) jamovi を用いた共分散構造分析(SEM)	単著	2022/3	HIU 健康科学ジャーナル 第 1 号, pp.81-88.	統計ソフトjamovi を用いた共分散構造分析(SEM)の利用法について解説した。
(学術資料論文) jamovi モジュールの作成方法 —Moses 検定を例として—	単著	2023/3	HIU 健康科学ジャーナル 第 1 号, pp.87-96.	Moses 検定を例として統計ソフトjamovi でモジュールを作成する方法について解説した。

令和 5 年 5 月 12 日 現在